



RS 92243  
Cincpac-Cincpoa  
B- 24 505  
OKINAWA 10 July

步兵第八十九聯隊第二中隊

# 陣中日誌

軍事秘  
自昭和十九年十月一日  
至昭和十九年十月三日

WDC#  
151902

22129

陣中日誌 自十月三十一日 第二中隊

一、昭和十九年度現地入隊初年兵配當決定ス

第二中隊 三六名 (内衛生兵要員二名ヲ含)

二、中隊依然士氣旺盛 第一次築城作業繼續ス

中隊長以下一四八名

十月一日 晴天 平地 人馬現員

一、中隊長以下五名 地形偵察、夕ノ宇堅地區へ前進ス

二、兵長寺井登美男以下三名 右地形偵察ノ先發トシテ宇堅地區へ前進ス

三、曹長酒井傳衛 兼筒段一 赤道地區對戰車

肉攻據點ノ偵察ヲ實施ス (附圖第一参照)

四、少尉 丸子清雄

初年兵教育ノ爲 四日ヲ當分ノ間部隊本部

十月二日 晴後曇 人馬異動

ニ於テ服務スヘシ (十月一日附)

五 曹長富田庄一 第二小隊長丸子少尉不在間

小隊長命セラレ中喜洲第二隊ハ前進ス

六 九月二十五日以來知花第三交通哨勤務中ノ

准尉春宮秋千代以下三名任務終了復歸ス

七八月三十日以來揚塔作業ニ那覇ハ派遣中ノ

一等兵宮口暢夫任務終了復歸ス

將校以下一四四名

人馬現員

十月三日

晴後曇

人馬異動

一 准尉春宮秋千代 曹長酒井傳衛 宇堅地區地  
形偵察中ノ中隊長ヲ追求

二 中隊長以下六名 宇堅地區地形偵察終了

歸隊ス (准尉春宮秋千代以下四名残置)

三 初年兵收容兵舎建築多ク兵長川上岩男

陣中日誌用紙

陸軍

以下八名 具志川村ハ三高地ハ派遣ス

四 一等兵佐藤政吉 原因不明發熱ノ夕メ入室ス

中隊長以下一四二名

人馬現員

十月四日

曇後晴

勅諭奉讀式

一 六時三十分ヨリ指揮班幕舎前ニ於テ勅諭奉讀式

舉行

二 本ヨリ具志川ハ三高地ニ兵舎構築用材ノ運搬

ヲ開始ス

一 乙幹越智功以下二名 宇堅地區兵要地誌調

査ノタメ同地區ハ前進ス

二 平田地區第一築城完成陣地要圖提出

三 十七時中隊長大隊本部集合

四 一等兵鈴木武夫不詳熱ノ夕メ入室ス

人馬異動

十月五日

晴天

十月六日  
曇天風強  
作命

一 丸作命第三六號ニ依リ伍長土屋榮以下二名  
具志川一ノ天願間輕便軌條復舊作業タメ  
同地區へ前進ス

十月七日  
晴天  
人馬異動

二 二十時分隊長以上中隊長幕舎ニ集合第一次  
筑木城作業終了ニ伴ヒ撤收マテノ處置ニ關シ協議  
茲第二次筑木城作業計畫ニ關シ協議ス  
三 入寮中ノ一等兵鈴木武夫治癒退室ス

十月七日  
晴天  
人馬異動

一 十三時中隊長以下四名第二次築城地區宇堅ニ前進ス  
二 第一次<sup>高山</sup>由地區筑木城作業本日ヲ以テ終了ス  
（作業進捗状況附圖第三ノ如シ）（作業ニ諸統計附  
表第一ノ如シ）  
三 十五時ヨリ休養實施ス

陣中日誌川紙

陸

軍

人馬現員

將校以下一三八名

十月八日  
晴天  
作命

一 山七六作命第四〇號受領ス西女旨左ノ如シ  
二 八日十時丙號戰備下令セラル  
三 部隊ハ師團防衛要領ヲ號戰備ニ依リ行動セン  
トス

三 各隊ハ概ネ現態勢ノマ、對空射撃部隊ノ  
配置ヲ準備スル共ニ燈火警戒管制ヲ實施  
スハシ

人馬異動

二 軍曹三河政治以下八名宇堅地區へ先發

三 一等兵辻本末郎以下二名知花第三交通哨勤務  
ヲ命セラル

人馬現員

將校以下一三八名

十月九日  
晴天  
宇堅  
人馬現員

一 中隊主力第三次築城區宇堅へ移駐ス  
二 中隊長第三次築城作業打合せヲメ在平良川  
部隊本部ニ集合  
中隊長以下一四三名

一 山七六作命第四一號 受領ス西女旨左ノ如シ

(一) 敵八目下那霸及北中兩飛行場附近ニ對シ來  
襲シアリ師團ハ六時五十分乙號戰備ヲ令セラル

(二) 部隊ハ直ニ乙號戰備ノ態勢ヲ整備セントス  
(三) 各隊ハ現位置ニ於テ速ニ乙號戰備態勢ヲ著

クシ

二 九作命第三九號受領ス西女旨左ノ如シ

(一) 師團糧秣分散ヲメ左記ノ如ク兵力ヲ差出ス  
第三中隊 兵一〇名

陣中日誌用紙

陸軍

中隊命令

(一) 本日十九時迄ニ知花第三交通哨ニ集合スヘシ  
三 山七六作命第四五號受領ス西女旨左ノ如シ  
(二) 二十時四十分空襲警報解除セラル  
師團ハ二十一時丙號戰備ニ轉移ス  
四 本日ノ空襲ニ於テ敵機ハ機撃隊ヲ撃テセリ  
五 本員休養ナドト共前記ノ狀況ヨリ速ニ第三次築  
城作業ニ著手ス  
六 中隊命令

助教 伍長 朝日 健藏

助手 兵長 井出 清

分石 一等兵 豊島 榮

人馬現員

頭書ノ通り初年兵係教育助教助手ヲ命ス  
七 築城計画附圖第三第四ノ如シ  
中隊長以下一三三名

十月十一日  
晴天

一 伍長朝日健藏以下三名初年兵教育助教助手ヲ集  
合教育參加ノタメ平良川部隊本部ハ

二 本日築城材料トシテ中隊全兵力ヲ以テ伐木ヲ督  
施ス

三 山七六作命第四七號受領ス要旨左ノ如シ

(一) 部隊ハ師團命令ニ基キ野戰倉庫勤務員  
ノ差出ヲ變更ス

第二中隊 兵一 (増加)

四 九作命第四〇號受領ス要旨左ノ如シ

(一) 大隊ハ山七六作命第四六號ニ基キ師團集積  
軍需品運搬ノタメ兵力ヲ差出サントス

(二) 各隊ヨリ左ノ兵力ヲ明十二日七時迄ニ知花北端  
ニ差出スヘシ

第二中隊 下士官一 兵七

陸中日誌用紙

陸

軍

十月十二日  
晴天

一 九作命第四〇號ニ基キ伍長朝日健藏以下八名師團軍  
需品運搬ノタメ知花北端ニ集令ス

二 十日以來師團糧秣分散作業實施中ノ上等兵  
山崎淺吉以下十名任務終了歸隊ス

中隊長以下一三五名

人馬現員

十月十三日  
曇天  
情報

一 本朝七時頃ヨリ口灣ハ敵大機動部隊ヨリ數百機  
ノ攻撃ヲ受ケツアリ

本空襲ニハ在支米空軍一モ參加セル模様ナリ

之ニ對シ海軍機九州基地ヨリ百數十機ヲ以テ敵  
大機動部隊ヲ攻撃中ナリ

二 本日来襲機ナシ

三 昨日以來師團軍需品運搬作業中ノ伍長

人馬異動

人馬現員

内藤知興以下八名任務終了歸隊ス  
中隊長以下一四三名

十月十四日

晴天

人馬異動

- 一 一等兵 薩田喜七 勤務要員トシテ教育隊ニ派遣ヲ命ゼラル
- 二 衛生一等兵 角田富義 當分ノ間大隊醫務室勤務ヲ命ゼラル
- 三 本日左記ノ如ク兵糧精勤章附與セラル  
上等兵 山崎淺吉  
以下十二名

人馬現員

兵精勤章附與(十月十日附)  
中隊長以下一四一名

十月十五日

一 中隊長 曹長 酒井傳衛 初年兵入隊ノタメ

陣中日誌用紙

陸

軍

初年兵入隊

人馬異動

- 平良川部隊本部ニ出張ス
- 一 九時現地入隊 初年兵二十六名受領ス
- 二 一等兵 八木澤博 作命ニ依リ糧秣倉庫勤務  
兵トシテ平良川部隊本部ニ合
- 三 一等兵 辻本末郎 以下二名 知花 交通哨勤務  
終了歸隊ス
- 中隊長以下一四二名

人馬現員

十月十六日

晴天

情報

- 一 本日十時 沖繩本島地區 丙號戰備下令セラル
- 二 十二時二十九分 秀山(長沙西方約四百キロ)上空ヲ約四十機 東進ス 南西諸島ニ向フトモハ十三時三十分以降 來襲セシ(機種 B二九型)
- 三 十四時三十分 沖繩本島地區 空襲警報發令  
沖繩本島西方約六十キロ 不明機 偵察中



作命

情報

四 本日來龍衣機ナシ

五 九作命第四一號受領ス 西女旨左ノ如シ

(一) 部隊ハ築城作業器材製材作並修理ノタメ鍛工班ヲ開設セトス

(二) 各隊ヨリ左ノ如ク鍛工兵ヲ差出シ鍛工長ノ指示ヲ受ク(シ)

自十月十七日 安達隊 一名  
至十月二十日

六 十五時十五分大本營發表

(一) 十四日以降、台灣東方海面ノ敵機動部隊ハ東方ニ迂回敗走中ナリ

我方部隊ハ此ノ敵ヲ猛攻戰果擴大中ナリ

七 中隊長、曹長、酒井傳衛、初年兵身體檢査立會ノタメ平良川部隊本部へ出張

(納谷良・京東)

軍中日誌用紙

陸軍

十月十七日

晴天

入隊式

一中隊長、曹長、酒井傳衛、兵二名、初年兵入隊式立會ノタメ部隊本部へ出張

喜納 兼 滿

以下二十六名

山第三四七六部隊安達隊ニ入隊ヲ命ス(十月十五日附)

警報

三 十二時四十二分沖繩諸島空襲衣警報發令

十四時三十分空襲衣警報解除

退院

四 八月五日以來那覇陸軍病院ニ入院中ノ一等兵喜口多善作治癒退院ス

五 本月三日以來醫務室入室中ノ一等兵佐藤

入馬現員

政吉治癒退室ス

六 昭和十九年度現地部隊未入隊果名附表第三如シ

中隊長以下一四三名

十月十八日

晴 天

人馬異動

人馬現員

十月十九日

晴 天

十月二十日

晴 天

作 命

一 即日歸郷ウ命ス

二 一等兵嶺岸胞藏作命ニ依リ大隊鍛工班要員トシテ上江洲ニ派遣ス

中隊長以下一四二名

一 新垣徳権以下一名遅参入隊ス

二 教育隊用トシテ「セメント」ニ袋差出ス

一 山七六作命第五一號受領ス要旨左ノ如シ

(一) 部隊ハ師團戦闘司令所築本營作業ノ多ク兵力ヲ差出サントス

(二) 各隊ハ左ニ示兵力ヲ十月二十日九時迄ニ戦闘司令所ニ差出スヘシ

西 銘 東 金

入 室

人馬現員

十月二十日

晴 天

人馬異動

人馬現員

十月二十一日

晴 天

人馬異動

第 五 中 隊

兵 一 名

二 一等兵遠藤長三郎作業中ノ右足外傷シ

大隊醫務室入室ス

中隊長以下一四一名

一九時大隊長宇ノ堅地區作業状況視察ノ多ク來隊ス

三 二等兵大友伊勢吉作命ニ依リ戦闘司令所築本營作業ノ多ク平田十字路ニ集合

中隊長以下一四〇名

一 一等兵定方三郎知花第三交通哨勤務ヲ命

セラル

二 教育隊初年兵全員中隊訪問指揮班ニ於